



## Profile

### 清水技研株式会社 代表取締役 清水 達生さん

那賀町出身で阿南高専から九州工業大学へ進学。その後、英国サリー大学に留学して4年後に博士号を取得。その後、フィンランドの企業と小型衛星の共同研究を始め、ベンチャー企業のKUYA SPACEに転職。コロナを契機に帰国し、阿南市インキュベーションセンターで2023年に新会社を設立して現在に至る。



## 幼い頃に出会った絵本が宇宙へ導いてくれた。好きだからやめられない。

「本当は役場職員とか大企業の安定した職につきたかった。でも宇宙が好きすぎてやめられない・・・それが私が抱える深刻な問題です！」おおらかな表情で笑う清水さんと宇宙との出会いは幼稚園の頃に読んだ絵本だそうだ。そしてメカニックへの興味は実家にある伝統の茶搾り機が原点だと語る。

それから運命の糸に引かれるように、絵本作者の母国フィンランドの地で人工衛星の研究に没頭した。今は自社の研究室で、顕微鏡を見ながらハンダ付けで電子基盤を作り、過酷な宇宙環境を再現する廃品を再利用した手製の真空装置の中で機器の実験を繰り返す。目指すは、宇宙からのデータ送信を倍増させる通信機器の開発だ。その通信速度を上げることで、人工衛星から撮影する貴重な写真を数多く地球に送ることが可能となる。例えば、枯渇しつつある海の藻場も30メートルの深さまで正確に把握できて、海や陸の豊かさを守るために大きく貢献することになる。

阿南はとても住みやすい。若い人には好きなことを仕事にすることの楽しさ、そして家庭や身の回りの環境や人間関係もすごく大事だということも伝えたいと語る。清水さんの夢は阿南初の人工衛星を打ち上げることで、名前は「ほなけんど1号」と決めている。今後の清水技研の革新に注目したい。